

知床の窓から見えるもの

2022年7月25日（月曜日）

「羅臼昆布」

皆さん、こんにちは！らうす診療所の3階にある通所リハビリセンターで働いている作業療法士です。時間が経つのも早いもので、羅臼へ来て2年と3ヵ月になりました。すっかり羅臼の生活にも慣れて、コロナ禍で大変ではありますが、充実した日々を過ごしております。

羅臼の昆布といえば、昆布産地の中でもかなり工程数が多く、23もの工程を要しています（もし、間違っていたらすみません）。そして、海から採って出荷するまでに約100日もの時間をかけて仕上げています。私たちが美味しい羅臼昆布を頂けるのは、漁師さん達が1枚1枚手間暇かけて丁寧に作っているおかげだと改めて思いました。

そして悪天候で「かぎおろし」が延期になっていた昆布漁ですが、ついに7/20から開始となりました！！業務の合間に海を眺めると、沿岸のそばで昆布の漁船や浜で作業している漁師さん達の姿をたくさん見る事が出来ました。

そんな私ですが、奥さんの実家が昆布漁をやっているのです、今年もお手伝いをする事になりました！今年は昆布の量が多いと聞いて、体力が心配になってきています... 毎年、筋トレと体力作りをしておけばよかったと後悔していますが、少しでも役に立てるように頑張りたいと思います！



最後に、リハビリの方も精一杯頑張っって皆さんの力になりたいと思うので、引き続きよろしくお願ひ致します！！